

第14回 日本公衆衛生看護学会学術集会
市民公開講座 映画上映会

じょっぱり

看護の人 花田ミキ

入場無料

予約不要



人は人のために生きてこそ、人

逆境の中でも地域の人々のために尽くした一人の看護師の物語です。

災害、戦争、感染症の脅威、格差社会 ——

今だからこそ、いのちと暮らしを守ることの大切さを、一緒に見つめ直してみませんか？



日時

2025年12月14日 日

14:00 開演 (13:30 開場)

15:40 終了予定

場所

石川県地場産業振興センター
本館2F 第一研修室
(金沢市鞍月2丁目1番地)



詳細は
ホームページにて

<https://japhn14.yupia.net/public.html>

お問い合わせ

第14回日本公衆衛生看護学会学術集会
運営事務局 (株式会社ユピア内)

FAX : 050-3737-7331

Mail : japhn14@yupia.net

私たちは
能登を応援
しています

後援 金沢市 厚生労働省 文部科学省 石川県 石川市長会 石川県町長会 公益社団法人日本看護協会 公益社団法人石川県看護協会
(順不同) 一般財団法人日本公衆衛生協会 全国保健所長会 全国保健師長会 一般社団法人全国保健師教育機関協議会 一般社団法人日本産業保健師会 国立大学法人金沢大学

あたりまえの日常が、
なによりも愛おしい

青森県の伝説の人物、花田ミキ。
看護に命をかけた波乱万丈の生き様を映画化
「保健と看護」に命をささげた生涯を描く！

主演を務めるのは青森県出身で、NHK連続テレビ小説「ブギウギ」での演技が記憶に新しい木野花。また花田ミキと心を通わせるシングルマザー役にお茶の間で大人気の青森県出身タレント王林が扮し、実力派舞台女優として名を馳せる伊勢佳世が、若かりし頃の花田ミキを演じた演技で見事に演じ切った。
監督を務めたのは、これまで実在の人物を題材に映画製作を続けてきた青森県出身の名匠・五十嵐匠。戦争の悲劇、命を守る保健師の原点、そして「この時代を生きている」ことの意味。人生の喜怒哀楽、あらゆるものが詰まった、観るものの心をわしづかみにする感動作が誕生した。

ただ生きていてくれたらいい。
究極の優しさは相手の命を想い続けること

シングルマザーとして息子リクの子育てに追われる日々をおくっていたちさと（王林）は、仕事先のスーパーの常連である花田ミキ（木野花）と出逢う。人嫌いとして近所でも有名であった花田だが、ちさとやリクとの何気ない日常を過ごすうちに、人のぬくもりに触れ、自然と心を通わせていく。花田は自らがかつて看護師であったことをちさとに告白し、当時の社会情勢や今日までのような生き方をしてきたのかについて静かに語り始める。
花田の若い頃（伊勢佳世）の姿は、八戸赤十字病院で集団感染が起きたポリオの治療法を広め、看護に対して誰よりも懸命に向き合い、生き抜いた姿だった。ちととは、幼い頃に亡くなった自らの母親も看護師であったことから、花田に対して親近感を抱くようになっていったのだが……

協賛: **LINKMORE**
石川県金沢市金沢工業試験場



Access

石川県地場産業振興センター（石川県金沢市鞍月2丁目1番地）

JR金沢駅 金沢港口（西口）よりバス

- ① 「金沢港クルーズターミナル」行き 乗車11分「金沢西高校」下車、徒歩5分
- ② 「金沢港クルーズターミナル」行き 乗車10分「市立工業高校東口」下車、徒歩4分
- ③ 「金沢港クルーズターミナル」「中央病院」等行き 乗車8分「県庁前」下車、徒歩10分

